

定例公安委員会の開催概要

定例公安委員会は、令和2年1月29日（水）に開催されました。

1 決裁事項

- ・ 犯罪被害者等給付金に係る裁定（案）について
- ・ （公社）秋田被害者支援センター支援事業に関する規程の変更承認について
- ・ 行政訴訟に関する準備書面について
- ・ 運転免許の取消処分について

2 報告事項

(1) 令和元年中の警察安全相談受理状況について

県警察から、令和元年中の警察安全相談受理状況に関する報告があった。
12月中の警察安全相談受理件数は1,533件と、前月より19件(1.2%)減少した。
相談内容は警察活動全般にわたっており、生活安全部門に関する相談が1,006件と最も多く、次いで刑事部門に関する相談が299件であった。
特殊詐欺に関する相談件数は147件と、前月より110件減少した。
12月中に相談を端緒に事件化した事案は3件であった。
令和元年中の警察安全相談受理件数は20,678件と、前年より2,006件(10.7%)増加した。
相談内容は警察活動全般にわたっており、生活安全部門に関する相談が12,939件と最も多く、次いで刑事部門に関する相談が4,904件、交通部門に関する相談が1,605件となっている。
特殊詐欺に関する相談件数は3,381件と、前年より46件減少した。
令和元年中に相談を端緒に事件化した事案は33件とのことであった。

委員から、『特殊詐欺の相談については情報を広く広報するなど注意喚起をお願いする。児童虐待に関する相談件数が増えたが、適切な対応をお願いする。』との発言があった。

(2) 令和元年中における遺失物・拾得物取扱状況について

県警察から、令和元年中における遺失物・拾得物取扱状況に関する報告があった。
遺失届の受理件数20,066件で、このうち現金の届出総額1億4,585万3,641円となっ

ている。物品は64,499点で、このうち証明書類・カード類の届出が34,873点で、全取扱いの54.1%を占めている。

また、拾得届の受理件数110,711件で、このうち現金の届出総額は8,929万3,716円、物品の届出は149,496点である。駅、商業施設等の施設占有者からの届出は100,145件で、全取扱いの90.5%を占めている。

拾得の届出のあったもののうち、遺失者に返還された件数は11,754件とのことであった。

委員から、『数々の遺失・拾得物の管理は大変だと思うが、適正な管理をお願いする。』との発言があった。

(3) 令和元年中の県内の自殺者について

県警察から、令和元年中の県内の自殺者に関する報告があった。

令和元年中の自殺者は217人と、前年より11人増加した。

特徴として、年代別では、70代が41人と最も多く、次いで60代の39人であった。

原因・動機別では、健康問題が91件と最も多く、次いで経済・生活問題の30件であった。

職業別では、無職者（学生生徒を含む）が142人と最も多く、全体の65.4%を占めるとのことであった。

委員から、『自殺者が増えたことは心配である。周囲が兆候に気づいてあげられるような環境づくりが必要である。警察で出来ることを一生懸命やっていただきたい。』との発言があった。

(4) 令和元年度秋田県警察通信指令・無線通話技能競技会の実施について

県警察から、令和元年度秋田県警察通信指令・無線通話技能競技会の実施に関する報告があった。

2月4日、警察本部において、通信指令・無線通話技能の向上及び現場における初動対応能力の強化とその定着化、併せて通信指令を担う人材の育成を目的として通信指令・無線通話技能競技会を実施するとのことであった。

委員から、『非常に大事な初動対応であり、いかに迅速、的確に伝えるかが重要である。全体のレベルアップのために出場者だけでなく全職員がスキルアップ出来るようにしていただきたい。』との発言があった。

(5) 令和元年中の子供・女性を対象とする性犯罪等の前兆事案の取扱状況について

県警察から、令和元年中の子供・女性を対象とする性犯罪等の前兆事案の取扱状況に関する報告があった。

認知件数は364件で、前年に比べ77件（17.5%）減少した。

18歳未満の児童生徒が被害者となった事案のうち、行為者が判明した事案は111件と、前年より1件（0.9%）減少し、18歳以上の女性が被害となった事案のうち、行為者が判明した事案は73件と、前年より6件（7.6%）減少しているとのことであった。

委員から、『前兆事案については、スピード感を持って対応していただきたい。』との発言があった。

(6) 令和元年中の行方不明者の取扱状況について

県警察から、令和元年中の行方不明者の取扱状況に関する報告があった。

委員から、『大変な苦労があると思うが、総力をあげて発見に努めていただきたい。』との発言があった。